



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫■

「アメリカ時間」

在米三六年で初めて気づいたことがある。アメリカの時間の持つ幅の広さを。三月十五日といえは、キャンプ好きにとっては緊張する日である。その日に八月の登録が始まるからだ。個人で申し込むには幾らでもスペースがあるのだが、教会とか大人数の場合にはグループ・キャンプ場をリザーブしないと、一緒の行動はできないからだ。今回の目指すのはヨセミテの東口にあるツオルメ・メドールだ。これまで何度か申し込んできたのだが、いずれも希望する場所が取れず、取れたとしても、その前後の週に甘んじなければならぬというのが現状だった。インターネットによる予約は朝七時にオープンする。もちろん、その時間に入るのだが、何せ世界からアクセスするので、とてもじゃないが入れない。そこで今回は教会員の何人かに一緒にチャレンジしてもらったことにした。それだと当たる確立が少しは高い。そして十五日を迎えた。お願いした人から早速電話があった。「八月五日は空いているようですが、その日だけでは駄目ですよ。後は空いてませんか」ときた。もちろん、僕も入っていた。ところが僕は希望していた日程が取れたのである。その人から「一緒に入れているのになぜ取れたんですか?」と尋ねられた。そこで僕は応えた。「たまたま七時数分前にホームページを見たら、もう予約できる状態だったんで、それで入れたんです」と。アメリカでは規定時間前に予約できることを初めて知った。

わが家の近くのコストコのガス・ステーションは朝六時オープンだ。いつもは夜なのに、その日は朝に行った。しかもちょうど六時に。そうしたらすでにガソリンを入れている車が何台もいるではないか。そこで担当者に聞いた「朝六時オープンなのに、どうして早く開けるの?」と。彼いわく「待っているお客さんがいたんで、今朝五時半に開けたんだよ。もちろん、担当者によっては六時ちょうどに開ける人もいるけど」ときた。アメリカ時間を初めて知った。ルカに「時はもう昼の十二時ごろであったが、全地は暗くなって、三時に及んだ」(二三・44)とある。主イエスの生涯はその時間すらもすべて決められていた。過ぎ越しの祭りで犠牲の羊がほふられる午後三時に、神の子羊である主ご自身がほふられるということが! しかし、神がすべてをコントロールしていると思われるこの世界で、それを選ぶのは前例のようにあなたなのである。「真理は、あなたがたに自由を得させる」(ヨハネ八・32)とはそのことなのである。私たちは決してロボットではない。この時間もあなたのものである。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。

私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョン・ウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

